

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいています。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思えます。

さて、新しい年を迎えました。沿岸市町村ごとの復興計画は昨年中に全て出来上がり、「復興元年」のスタートです。復興をしっかりと進めていきます。

復興に向けて歩んでいる岩手の今を御紹介します。

【被災後最初のお正月を迎えました】



東日本大震災津波後最初のお正月を迎え、被災地の仮設住宅では、玄関に松飾りが見かけられました。

また、元日は穏やかな天候となり、初日の出も拝むことができました。

～ 初売りや毎年恒例のイベントも行われました～

元日から2日にかけて県内の多くの商店街や百貨店では初売りが行われ、沿岸被災地の仮設商店街も営業、福袋が注目を集めました。(右写真は宮古市の仮設商店街の様子)



8日、宮古市では「サーモンフェスタ」が開催されました。例年は3日に行っている「鮭まつり」の代替イベントとして行われたものです。

山本市長は「宮古市で例年行っているイベントは全部やります」と力強く挨拶していました。

被災地は、それぞれの地で「復興元年」を力強くスタートしています。

【県立美術館・夢をつなぐ積み木の街】

昨年3月の東日本大震災一。地震、そして津波は、子どもたちから遊び道具や遊び場を奪い去りました。

そのような中、昨年5月に県立美術館が中心となり、ある復興支援活動が始まりました。それは、子どもたちに積み木で「ユメノマチ」をつくってもらうこと。

およそ2時間かけて、みんなで作るの、子どもたちが思い描く「理想の地域」です。また、使われる積み木は、沿岸の子どもたちを思い、盛岡のボランティアが1つ1つに色をつけたものです。



南は陸前高田市から北は洋野町まで。沿岸12市町村の子どもたち、そして地域の人たちがつくる岩手の未来の姿は、最終的に県立美術館で一つにつながります。

県立美術館・専門学芸調査員 三田聡子さん(写真)「子どもたちには未来がある。前に進んで、力強く、逆に大人を支えて欲しいというか、そういう力を持っていますので」

>>>詳しくは(パツカパ-) ... <http://goo.gl/pwZ80>



県政番組「いわて希望のちから」
第31回～夢をつなぐ積み木の街～
(1月9、10、12、15日放送)

【ありがとう！頑張ってます！】大阪から大槌へ「絆」の連凧、空高く

「絆」「みんなつながってるよ」…。大槌町で1月7日、大阪府から届いた色とりどりの100連凧が、青空に舞い上がりました。

今回の連凧揚げは、同町で子どもに遊び場を提供する活動を続けるNPO法人「パレスチナ子どものキャンペーン」の小川信夫さんらが企画しました。また、連凧は、大阪府貝塚市立自然遊学館運営の自然観察グループ「わくわくクラブ」の子どもたちやその親が制作。被災地に思いを馳せ、絵やメッセージを描きました。

天高く舞い上がった連凧を見た子どもたちは、一様に笑顔を見せ、青空の下に元気な声が響きわたりました。小川さんは、ほんのひとときでも、みなさんの心が晴れば、と連凧に被災地復興への思いを込めました。



【野田首相が被災地入りしました ～ 仮設住宅入居者と懇談も～】

1月10日、野田首相が大船渡市を訪れました。太平洋セメント大船渡工場を視察後、後ノ入仮設団地を視察、入居者との懇談を行いました。

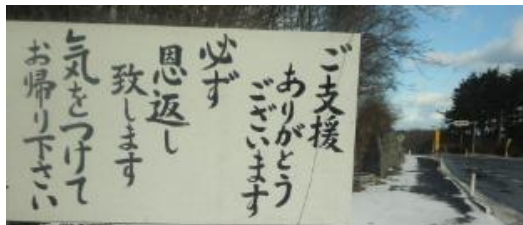


写真上：太平洋セメント大船渡工場を視察（工場長が説明）

写真左：のちのいり後ノ入仮設団地を視察

(参考) 被災市町村のまちづくり計画等の策定状況

市町村名	復興計画の構想・基本方針等策定期
洋野町	6/1 復興ビジョン、7/28 震災復興計画
久慈市	5/2 復興ビジョン、7/22 復興計画
野田村	5/27 復興基本方針、11/7 東日本大震災津波復興計画
普代村	6/1 災害復興計画基本方針、9/29 災害復興計画
田野畑村	9/29 復興基本計画
岩泉町	5/20 震災復興計画(骨子)、9/16 震災復興計画
宮古市	6/1 震災復興基本方針、10/31 東日本大震災復興計画
山田町	6/30 復興ビジョン、12/22 復興計画
大槌町	6/9 震災復興基本方針、12/26 震災復興計画
釜石市	7/11 復興まちづくり基本計画復興プラン骨子、12/22 復興まちづくり基本計画
大船渡市	4/20 復興基本方針、10/31 復興計画
陸前高田市	5/16 震災復興計画策定方針、12/21 震災復興計画



写真上：宮古市（国道45号沿い）
写真右：釜石市（国道283号沿い）

皆様のご支援、ありがとうございます。

- ★義援金受付状況（11月30日現在）
約165億4,219万円（72,499件）
～市町村を通して被災者へ配分しています～
- ★寄付金受付状況（11月30日現在）
約60億4,928万円（4,402件）
～県が行う復旧・復興の財源として使われます～
- ★いわての学び希望基金受付状況（12月31日現在）
約30億3,491万円（4,242件）
～被災した子どもの支援に使われます～

>>>義援金・寄付金の募集
<http://www.pref.iwate.jp/~bousai/jyouhou/volunteer.html>

【写真館・被災地のいま】

写真右：宮古市田老地区（H24.1.3撮影）
写真下：大槌町中心部（H24.1.11撮影）



岩手県の被害状況（1月13日現在）

- 人的被害 死者：4,667名
行方不明者：1,368名
- 建物被害(住家のみ、全半壊)：24,736棟

